

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月1日

事業所名 コペルプラス天久教室

保護者等数（児童数） 37 回収数 37 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37				<ul style="list-style-type: none"> ・個室は子どもが集中しやすい広さ、運動スペースは思いきり遊べる広さだと思います。 ・活動スペースが広く安心して身体を動かすことが出来る。 	・子どもたちの活動を考慮し配置を整えることを継続していく。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	37				<ul style="list-style-type: none"> ・先生方はそれぞれ目的を毎回しっかり持って取り組まれている。 ・子どもたちに合わせて進め方を変えたり、取り組みが素晴らしいと思います。 	・療育の質を高めるため、自己研鑽に努めていく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・きれいに整理されているため毎回本人にとってわかりやすい環境になっている。 ・洗面所の所に手の洗う順などが書いてあると嬉しいです。 	・洗面所には手の洗いや洗う順番を掲示する。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	37				<ul style="list-style-type: none"> ・いつもキレイで気持ちよく過ごせる。 	・今後も清潔を保っていく。

								・いつもキレイで過ごしやすい環境だと思います。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37					・本人のためにとっても良く分析していただいた計画書を作成してもらいました。	・本人主体となる支援計画の作成を継続していきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34				3		児童発達ガイドラインを職員全員で読み込み支援へとつなげる。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	37					・個人的な目的のプログラムがあったありがたい。	・今後も、担当者会議を丁寧に行っていく。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	37					・所々に新しいプログラムや同じ内容でも道具を変えたりと工夫されている。	・プログラムの工夫を継続していく。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	8	9	7		・まだ。 ・同じ年の子と複数で製作するプログラムでコミュニケーションの練習。	・具体的な交流の機会が少ないため、事業所発信として機会をつくっていくようにする。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	35	2					・契約時の丁寧な説明を継続しながら、再度、利用者全体へたよりや個人 LINE へと発信し伝えていく。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35				2		・支援内容の説明をより丁寧に行い意思決定支援に努めていく。

⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	29	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ受講したことはありませんが、機会があったら受けてみたいです。 ・まだ参加したことはないですが、他の保護者さんとの意見交換や話を聞くために参加してみたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行われている日時をより分かりやすく、口答で伝えるようにする。 ・よりたくさん保護者様が参加しやすいように日時設定を工夫する。
---	---	----	---	---	---	--	--

⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36			1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回先生方が声をかけてくれて子どもを褒めてくれ、家庭でも取り入れたいと思う接し方で保護者も学びがある。 ・細かい相談も丁寧に聞いてくれて、アドバイスや一緒に考えてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管だけでなく、職員全体で保護者支援の時間を増やし、共通理解を深めていく。
	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36			1	<ul style="list-style-type: none"> ・レッスンの間に困っていることなど相談してアドバイスをもらうことができている。 ・毎回レッスンのたびに相談させていただいています。 ・アドバイスや知識をいただけて心強い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管だけでなく、職員全体で保護者支援の時間を増やしていく。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	7	8	14	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会があるが参加できていない。

							・月1回のペアトレがあるようなので、参加し保護者同士連携がとれ情報交換ができればと思います。	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	35			2		・相談支援加算Ⅰの説明を丁寧にするとともに、気軽に相談できる体制をつくっていく。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1		1		・お伝えいただきやすいように、信頼関係の構築に努めます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	3		6		・Instagramやブログ発信した際には、その都度伝え、発信を丁寧に行います。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	33	1		3		・ヒヤリハットを活用しながら、より慎重に取り扱いに気を付けていきます。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	5	2	13		・各種マニュアルの閲覧を保護者様に促していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	7	1	17		・訓練実施後には、より分かりやすく掲示等でお知らせしていきます。また、多くの方が参加していただけるように訓練計画の見直しを行います。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	30	4		3	・レッスン内容に興味を持って楽しく参加できるようになっている。 ・通所前は本人のやりたい（遊	・子どもたちの『楽しい』の気持ちをより引き出すために療育の質を高め、保護者様と連携しながら取り

						び) が強く事業所内に入ることがありますが、興味があった楽しいことは嬉しそうに話しています。	組んでいきたいと思えます。
㊸	事業所の支援に満足しているか	35	1		1	・いつもありがとうございます。 ・成長発達の状況をみて教室内の環境も考慮してもらっている。	・支援の質をたかめられるように、今後もご指摘やご意見を大切に受けとめ改善してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。